

2026 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 荒川 隆治
(コード番号2784 東証プライム)
問 合 せ 先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 羽野 和明
(TEL: 03-5219-5102)

**医薬品コールドチェーンの品質向上を目指して
アルフレッサ株式会社が Ember Life Sciences, Inc.と資本業務提携
～温度管理、輸送状況の可視化、トレーサビリティを一体化した医薬品輸送ソリューション～**

当社の子会社で医療用医薬品等卸売事業を行うアルフレッサ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福神雄介、以下「アルフレッサ」)は、2°C～8°Cの温度を維持する温度管理機能に加え、IoT 技術により位置と温度データをリアルタイムに可視化し、トレーサビリティを実現する「Ember Cube」等の医薬品輸送ソリューションを提供する Ember Life Sciences, Inc.(以下「エンバー・ライフサイエンス」)との間で、資本業務提携を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景と目的

近年、スペシャリティ医薬品など、厳格な温度管理が求められる医薬品が増加しています。また、患者様の通院負担を軽減できることなどにより在宅医療が進展するとともに、患者様の個人宅への配送需要が拡大し、医薬品流通におけるラストワンマイルを含めた医薬品コールドチェーン全体の輸配送や保管の品質確保の重要性が一段と高まっています。

医療用医薬品卸売事業の売上高が国内 No.1※1であるアルフレッサグループは、「25-27 中期経営計画 Vision2032 Stage2 ～総合力で未来を切り拓く～※2」において、グループ全体で保有する様々な機能を有機的に一体活用することで、医薬品等の導入・開発、製造から物流・販売、市販後調査(PMS※3)・ラストワンマイルまでをグループ一体となって提供するトータルサプライチェーンサービス(以下、「TSCS※4」)を事業戦略の柱とし、その機能の充実を図っております。

エンバー・ライフサイエンスは、アメリカ合衆国における温度管理が求められる医薬品輸配送に関し、製薬企業や医薬品卸、医療機関に対して、保冷配送ボックス「Ember Cube」やクラウドベースのモニタリングシステム等により、2°C～8°Cの温度を維持しつつ、IoT 技術によって位置と温度データをリアルタイムに可視化し、トレーサビリティも実現する医薬品コールドチェーンにおける輸配送と保管の品質確保のためのソリューションを提供しています。

このたびの提携により、アルフレッサとエンバー・ライフサイエンスは、保冷配送ボックス「Ember Cube」やクラウドベースのモニタリングシステム等により、日本における医薬品コールドチェーン全体の品質向上に取り組みます。また現在、アルフレッサが展開するスペシャリティ医薬品における患者宅特殊配送サービスである「Home Care Delivery※5」(医療機関から患者様の個人宅へ必要な医薬品を安心・安全でかつ確実にお届けする仕組み)へ、本ソリューションを活用することについても検討を進めます。これらの取り組みを通じ、安心・安全・高品質な医薬品コールドチェーン全体の機能実現を目指してまいります。

※1 出所:ドラッグマガジン 2025 年 8 月号「医薬品産業ランキング」卸企業編大手グループベスト 5(株式会社ドラッグマガジン)

- ※2 ご参考:2025年5月15日発表
「25-27 中期経営計画 Vision2032 Stage2 ～総合力で未来を切り拓く～」策定のお知らせ
https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/ir_material21/256657/00.pdf
- ※3 PMS: (Post Marketing Surveillance) 医薬品や医療機器が販売された後に行われる品質、有効性および安全性の確保を図るための調査
- ※4 TSCS: アルフレッサグループ全体で保有する様々な機能を有機的に一体活用することで、シームレスなサプライチェーンを確立し、医薬品等の導入・開発、製造から、物流・販売、市販後調査・ラストワンマイルまでをグループ一体となって提供することを指しています。
- ※5 ご参考:2023年10月3日発表
スペシャルティ医薬品における患者宅特殊配送サービス「Home Care Delivery」の本格運用開始について
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/tdnet/2342436/00.pdf>

2. 提携の主な内容

アルフレッサは、エンバー・ライフサイエンシズへの出資を通じて、同社の技術開発および事業展開を資金面から支援します。加えて、日本のヘルスケア分野において、エンバー・ライフサイエンシズが提供する「Ember Cube」等のソリューションの独占的な販売権を取得するとともに、当該ソリューションの日本市場への展開に向けて、アルフレッサの全国的な医薬品流通ネットワークを活用した営業活動、顧客管理、物流会社との関係構築等を行います。

エンバー・ライフサイエンシズは、アルフレッサに対して、「Ember Cube」等の安定的な供給や関係するシステムの提供・保守・アップデート、および技術面・マーケティング面等におけるサポートを行います。

3. 「Ember Cube」等のソリューションの特長

(1) 2°C～8°Cを 72 時間以上維持する 2 種類の製品

保冷剤により温度を維持できる軽量な「Ember Cube2」および電源とバッテリーを用いた冷却機能により温度を制御する「Ember Cube」の 2 種類の製品を取り揃えています。2°C～8°Cの温度帯を 72 時間以上維持することが可能です。

(2) 輸送状況の可視化とトレーサビリティ

IoT 技術を活用し、位置・温度データをクラウドからモニタリングできるほか、GPS・温度ロガー・開閉アラートを一体的に管理することで、輸配送と保管の品質確保とトレーサビリティを実現します。また、位置や温度等の輸配送等の状況はダッシュボードで視覚的にも一覧が可能です。

(3) 回収・再利用を前提とした設計

使い捨て包装材を排除するなど回収・再利用が可能な設計により、総コスト削減とともに廃棄物削減による環境負荷低減に寄与します。また、自動デジタルラベル機能により、印刷ラベルの廃棄削減とともに業務の効率化に貢献します。

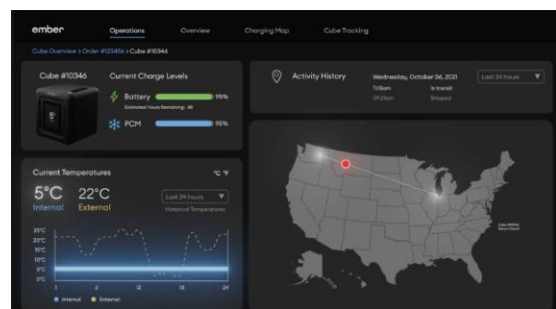
(4) デザイン性への高い評価

デザイン性に優れた「Ember Cube2」は、デザイン品質と革新の世界的基準である「Red Dot Awards: Product Design」において、「Best of the Best」を受賞しています。

<デザイン性に優れた「Ember Cube2」>



<視覚的に一覧が可能なダッシュボードのイメージ>



4. 相手先(エンバー・ライフサイエンス)の会社概要(2025 年 12 月末日現在)

(1)	名称	Ember LifeSciences, Inc.	
(2)	所在地	Westlake Village, California, United States	
(3)	代表者の役職・氏名	Founder & CEO, Clay Alexander	
(4)	事業内容	医療・製薬向けのコールドチェーン技術、特に温度管理が必要な医薬品やワクチンを輸送するための自己冷却式・クラウド接続型の配送ボックス「Ember Cube」等の開発・提供	
(5)	設立年月日	2022 年 5 月 20 日	
(6)	当社およびアルフレッサと当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

5. 日程

業務提携締結日:2026 年 6 月 25 日

資本提携締結日:2026 年 7 月 1 日

6. 今後の見通し

本件による今期業績へ与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。

今後、本件に関して開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上